

万国の労働者、被抑圧民族団結せよ！

社共にかわる革命的労働者党を創建しよう！

1998年6月1日

《毎月1日発行》

第202号 6項300円

年間定期購読料（送料込み）

開封2500円／密封3000円

赤旗

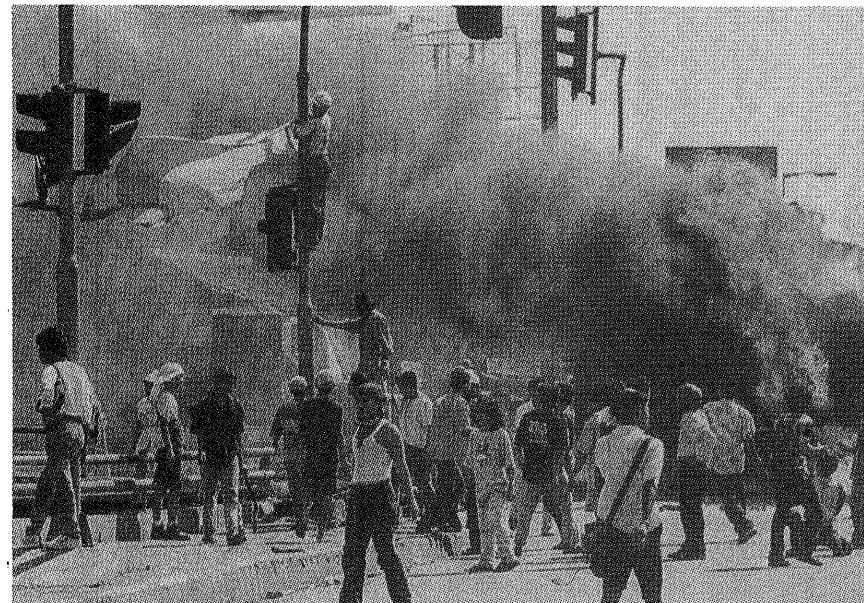
共産主義者同盟中央機関紙

(1980年2月28日第3種郵便物認可)

発行
赤路社

特別紙面：第6回大会報告
埼玉県新座郵便局私書箱47号
郵便振替：00590-0-20004
(関西)大阪港郵便局私書箱40号
郵便振替：00940-1-132778
E-mail：
www.gas129@i.bekkoame.or.jp

インドネシアの大統合へ



インドネシア人民は、国際反革命体制とスハルト独裁に対して起ちあがった

前、第五回大会後ほどなく、
中心メンバーによる女性差別が、

明瞭かとなつた。そして、この
問題への取り組みが、第五回大

大会の準備

すべての同志・友人のみなさ
ん！
共産主義者同盟第六回大会が
開催された。

この大会報告の原稿を執筆し
ている時、インドネシア人民が
暴動に決起し、スハルト独裁体
制を追い詰めている。それは、

共産主義者同盟第6回大会報告

ますますグローバル化している
資本の搾取体系がもたらした結
果であり、政治的独裁体制の打
倒と経済的同族支配の一掃をた
たかい取ることによって、資本
主義とその世界システムを転覆
する共産主義世界革命の時代を
今一步引き寄せるに違いない。

すべての同志・友人のみなさ
ん！
全世界・全国の共産主義者と團
結して、共産主義運動の新たな
時代を開く歴史的挑戦に着手す
ることが求められている。

この問題は、差別行為をなし
た個人の問題として片づけられ
ない、同盟の克服すべき質の問
題を鋭く提起していた。共産主
義運動の新たな時代を拓くにお
いて、その質の克服が求められ
ていた。

そうした中で彼は、われわれ
のねばり強い説得にもかかわら
ず、最後まで事実に向き合おう
の情勢の要求に着実かつ精力的
に応えていこう。

大会の内容

第六回大会は、規約に基づい
て代議員資格審査を行つて大会
の成立を確認、大会議長を選出
の上、開催された。

最初に前記女性差別問題を総
括した議案が提出され、討議に
入った。出席者全員一人ひとり
が意見表明していく。融和主義
的態度の転換についての意思統
一が形成されるなど前進的に討
論が展開された。そして議案が
採択され、宗村義隆の除名が決
定された。

「総括」は、第五回大会下の党
活動について、「われわれは、
生きていくに充分な域に達し

同盟の指導者が引き起こした女
性差別問題について、差別行為
を行つた当人の自己批判を組織
的に勝ち取ることはできなかつ
たが、同盟としての組織的総括
を基本的に行しきりことができ
た。そして、機関紙の発行を曲
がりなりにも維持してきた。第

六回大会は、党の再建に着手し
ていかなければならぬ」と総
括した。

「情勢は、二十世紀におい
て資本主義的生産様式が創り出
した生産力は、それまでの人類
が創り出した生産諸力とは一線
を画するものとなった。その生
産力は生産関係の革命さえ果た
せば、生存競争に追わられた人類
の前史を終わらせ、全人類が共

き直り、組織活動から離脱して
いた。

第六回大会に求められていた
のは、この女性差別問題を総括
することであり、それを踏まえ
新たな時代の共産主義運動の構
築へ、道を開くことであった。

大会を前に、この女性差別問
題の総括については、二年余の
討論の積み重ねがあり、再確認
すればよい地平に達していた。

われわれは、総括線の総括と新
たな方向について、討議を集中
した。われわれは、こうして第六
回大会を迎えたのだった。

二十世紀において資本主義的生産様式がつくり出した生産力は、それまでの人類がつくり出してきた生産諸力とは一線を画するものとなつた。その生産力は、生産関係の革命さえ果たせ

前史を終わらせ、全人類が共生していくのに十分な域に達した。すなわち、社会主義・共産主義を可能とする物質的土台をつくり上げた。それは単に量の問題だけではなく、必要労働時間を大幅に縮するとともに肉体的・精神的

を可能とする質(コンピューターとロボットなどの精密機械)をも生み出した。それにより、精神労働と肉体労働の分離、業の廃止を現実的な俎上に乗せた。

かたやまた、その巨大な生産

21世紀という時代背景——資本主義文明の黄昏——

諸国と同じ発展過程をとる場所の、その恐るべき結果はわれわれを慄然とさせるものがある。

- 1 -

一九九八年は「共産党宣言」で
一八四八年に書かれてから百
十年目の年である。この間、資
本主義社会は科学・技術の発展
による生産力の飛躍的発展と
ともに、社会をブルジョアジー＝
プロレタリアートとの二大階級
への分裂を推し進めてきた。ペ
ロレタリアートは一九一七年、

向かう前にたちはだかる諸問題
事の思想力、技術力を磨き上げる

II
国際情勢

1

世界経済は戦後最大規模の編過程に突入している。金融・コンピューター等の先端産業・総合力としての自動車・家電業・工エネルギー・電気・通信事業・食料・小売事業等々が国境を越えていくつかの多国籍企業の網目の下に再編されていく。この大波は帝国主義諸国による。

□

1

間の越えて、産業、経済、政治、文化、思想など、世界を掌握する力を持つ。日本は、この潮流に逆行する立場で、世界の発展を阻む存在となってしまった。

十一

ならず、新たな市場として遺伝子操作によるバイオ・動物・人間の改造という如何なる危険を生み出すか不明な領域にまで手を染め力ネ儲けの対象としだした。

しかし、他方アジアを先頭にN I C S に成長しつつある労働運動は、国際資本が強制する劣

情勢一略總括

類の生存を危うくしている。社会主义文明の黄昏が来たのである。「と、時代認識を示した。

「任務」は、「マルクス・レーニン主義の現代的発展と共産主義者の統合と共に、着実な一步をたたかい取ろう」「同盟組織を再建しよう」「労働運動および民のたたかいの前進に力を尽くす」と対決できる政治潮流の形成を

提起した。
議案は、活発な討論を経て、
一部修正の上採択された。
つづいて小島問題について
の討議に入った。
これは、前大会に中間報告さ
れた件であるが、小島四郎の女
性差別等の言動と自己批判の姿
勢の欠如を取り上げ、同盟として
しての自己切開を付し、彼の如
分を提起した議案である。彼は

前大会に欠席し、以降組織活動から離脱し、当該女性に対し謝罪するどころか一片の誠意を見せないで今日に至っている。大会は、この議案を採択し、それを除名した。

第6回大会の意義

われわれは前大会で、新たな時代の共産主義運動の形成へと舵を切るうとした。マルクス・レーニン主義理論の現代的発展という点でも、労働者階級の自己解放運動との新たな結合という点でも、転換の必要性が強く語られた。しかしながら、政治闘争へのますます形骸化した・人民大衆自身のたたかいの組織化を欠いた闇わり方が、転換されずに維持されて

いた。そしてその背後で、運動に参加した女性に対し共にかう主体と見ない行為を為し、彼女を「運動圈外の人」と位置づけ固い込み、彼女の批判を抑え込んで事の隠蔽を画策するといった女性差別が、進行していくのである。

り出し、打破する大会となつて、大會の討論を経て、共産主義運動の新たな時代を開く歴史的大戦へ、全党的意志が打ち固められた。この間の過程で、失つたものは決して小さくない。だわれわれは、万難を排し時代切り開いていくだらう。

共産主義者同盟は、全国のある人々に訴える。マルクスレーニン主義を継承しその現的發展をたたかい取ろう！

共産主義運動の大きな統合を
たたかい取ろう！
共にたたかわん！

第6回大会の意義

共産主義運動の大きな統合を
たたかい取ろう！
共にたたかわん！

を再生不可能なところにまで追い込んでいるにもかかわらず、小手先の対応しかできない。日本社会はその硬直化、制度疲労が誰の目にも鮮明になる。

九〇年代に入つてからの日本経済の失速には目を見張るようなものがある。つい先日まで「ジャパン・アズ・ナンバーワン」と自他ともに認めてきたその絶頂期が、今や確実に衰退期に突入したということである。

一方、今まで様々な規制で保護されていた金融・通信・小売・医療等が外国企業の攻勢の前に大規模な再編の波にさらされて

倒産企業の従業員数は十五万人、倒産負債額が九十五兆円を越え戦後最大の倒産規模となり、ほとんどの企業で過剰生産は、倒産件数で一万七千四百件、

集積地域においても、企業数がられた大規模工業団地やテクノリサーチパーク構想は、進出企業がない中で軒並みベンパン草東京の大田区や東大阪・尼崎のような国内有数の中小企業の

ここには、働きたくとも働く場所が確保できない、また今までの教育や習熟がまったく生まれず疎外の極致の労働しかな

いという労働者が大量に生み出されている。この社会のシステムのもうとも集中した矛盾が現出している。根本的な労働時間の短縮による、「ワークシェアリング」が何よりも必要である。

ここには、働きたくとも働く場所が確保できない、また今までの教育や習熟がまったく生まれず疎外の極致の労働しかな

いという労働者が大量に生み出されている。この社会のシステムのもうとも集中した矛盾が現出している。根本的な労働時間の短縮による、「ワークシェアリング」が何よりも必要である。

うとも、自ら改造する能力を失つてきた。日本の支配階級である独占ブルジョアジーはこの危機を開拓することができずにズルズルと危機を先延ばしにして、呻吟している。

より大きな破綻を準備している。プロレタリア階級もまた、この事態を開拓する力を有さず

は、バブル前の約十萬から九五年には六万七千六百五十七と三分の二に減少した。各地で進められた大規模工業団地やテクノリサーチパーク構想は、進出企業がない中で軒並みベンパン草東京の大田区や東大阪・尼崎のような国内有数の中小企業の

企業によってはすでに無人工場をつくても競争力に欠けるといわれている。単に賃金の問題のみならず、工場の用地や建

設費・販売管理費・エネルギー

価格や公共料金・税金(巨大な

マイナス成長となつた九七年度

は、倒産件数で一万七千四百件、

倒産企業の従業員数は十五万人、倒産負債額が九十五兆円を

越え戦後最大の倒産規模とな

り、ほとんどの企業で過剰生産

</

家権力問題における日和見主義の克服を主要課題としてそれらをたたかい取つてきたのだつた。だが、今日われわれは、ブルジョア社会が創り出す共産主義革命の物質的その他の諸条件の成熟における現実に進行しつつある質的飛躍、および二十世纪のプロレタリア革命の官僚制国家資本主義への変質とその全般的崩壊を前にして、革命の大目的である社会革命の内容(および政治革命と社会革命の相互関連に関する理論の再編成を迫られるに至つて)いる。

女性差別問題の発生は、女性解放の視点から、われわれにこ

うした綱領的立脚点の再編成を問うものであつた。

女性差別問題は、最初はどり

わけひどい仕方で、長期間にわたつて、女性差別行為

であり、われわれの政治活動の流れの中で同盟の中心的指導者

によって、為された女性差別行為

であり、事の隠蔽と女性たちの

分断を執拗かつ巧みに工作し、

発覚後も自己批判を貫徹せず、

同盟から逃げするという態度に至るなど、重大な問題であつた。

だが、今日われわれは、ブルジョア社会が創り出す共産主義革命の物質的その他の諸条件の成熟における現実に進行しつつある質的飛躍、および二十世纪のプロレタリア革命の官僚制国家資本主義への変質とその全般的崩壊を前にして、革命の大目的である社会革命の内容(および政治革命と社会革命の相互関連に関する理論の再編成を迫られるに至つて)いる。

女性差別問題の発生は、女性解放の視点から、われわれにこ

うした綱領的立脚点の再編成を

問うものであつた。

女性差別問題は、最初はどり

わけひどい仕方で、長期間に

わたつて、女性差別行為

であり、われわれの政治活動の

流れの中で同盟の中心的指導者

によって、為された女性差別行為

であり、事の隠蔽と女性たちの

分断を執拗かつ巧みに工作し、

発覚後も自己批判を貫徹せず、

同盟から逃げするという態度に至るなど、重大な問題であつた。

女性差別問題の発生は、女性解放の視点から、われわれにこ

うした綱領的立脚点の再編成を

問うものであつた。

女性差別問題は、最初はどり

わけひどい仕方で、長期間に

わたつて、女性差別行為

であり、われわれの政治活動の

流れの中で同盟の中心的指導者

によって、為された女性差別行為

であり、事の隠蔽と女性たちの

分断を執拗かつ巧みに工作し、

発覚後も自己批判を貫徹せず、

同盟から逃げするという態度に至るなど、重大な問題であつた。

女性差別問題の発生は、女性解放の視点から、われわれにこ

うした綱領的立脚点の再編成を

問うものであつた。

女性差別問題は、最初はどり

わけひどい仕方で、長期間に

わたつて、女性差別行為

であり、われわれの政治活動の

流れの中で同盟の中心的指導者

によって、為された女性差別行為

であり、事の隠蔽と女性たちの

分断を執拗かつ巧みに工作し、

発覚後も自己批判を貫徹せず、

同盟から逃げするという態度に至るなど、重大な問題であつた。

女性差別問題の発生は、女性解放の視点から、われわれにこ

うした綱領的立脚点の再編成を

問うものであつた。

女性差別問題は、最初はどり

わけひどい仕方で、長期間に

わたつて、女性差別行為

であり、われわれの政治活動の

流れの中で同盟の中心的指導者

によって、為された女性差別行為

であり、事の隠蔽と女性たちの

分断を執拗かつ巧みに工作し、

発覚後も自己批判を貫徹せず、

同盟から逃げするという態度に至るなど、重大な問題であつた。

女性差別問題の発生は、女性解放の視点から、われわれにこ

うした綱領的立脚点の再編成を

問うものであつた。

女性差別問題は、最初はどり

わけひどい仕方で、長期間に

わたつて、女性差別行為

であり、われわれの政治活動の

流れの中で同盟の中心的指導者

によって、為された女性差別行為

であり、事の隠蔽と女性たちの

分断を執拗かつ巧みに工作し、

発覚後も自己批判を貫徹せず、

同盟から逃げするという態度に至るなど、重大な問題であつた。

女性差別問題の発生は、女性解放の視点から、われわれにこ

うした綱領的立脚点の再編成を

問うものであつた。

女性差別問題は、最初はどり

わけひどい仕方で、長期間に

わたつて、女性差別行為

であり、われわれの政治活動の

流れの中で同盟の中心的指導者

によって、為された女性差別行為

であり、事の隠蔽と女性たちの

分断を執拗かつ巧みに工作し、

発覚後も自己批判を貫徹せず、

同盟から逃げするという態度に至るなど、重大な問題であつた。

女性差別問題の発生は、女性解放の視点から、われわれにこ

うした綱領的立脚点の再編成を

問うものであつた。

女性差別問題は、最初はどり

わけひどい仕方で、長期間に

わたつて、女性差別行為

であり、われわれの政治活動の

流れの中で同盟の中心的指導者

によって、為された女性差別行為

であり、事の隠蔽と女性たちの

分断を執拗かつ巧みに工作し、

発覚後も自己批判を貫徹せず、

同盟から逃げするという態度に至るなど、重大な問題であつた。

女性差別問題の発生は、女性解放の視点から、われわれにこ

うした綱領的立脚点の再編成を

問うものであつた。

女性差別問題は、最初はどり

わけひどい仕方で、長期間に

わたつて、女性差別行為

であり、われわれの政治活動の

流れの中で同盟の中心的指導者

によって、為された女性差別行為

であり、事の隠蔽と女性たちの

分断を執拗かつ巧みに工作し、

発覚後も自己批判を貫徹せず、

同盟から逃げするという態度に至るなど、重大な問題であつた。

女性差別問題の発生は、女性解放の視点から、われわれにこ

うした綱領的立脚点の再編成を

問うものであつた。

女性差別問題は、最初はどり

わけひどい仕方で、長期間に

わたつて、女性差別行為

であり、われわれの政治活動の

流れの中で同盟の中心的指導者

によって、為された女性差別行為

であり、事の隠蔽と女性たちの

分断を執拗かつ巧みに工作し、

発覚後も自己批判を貫徹せず、

同盟から逃げするという態度に至るなど、重大な問題であつた。

女性差別問題の発生は、女性解放の視点から、われわれにこ

うした綱領的立脚点の再編成を

問うものであつた。

女性差別問題は、最初はどり

わけひどい仕方で、長期間に

わたつて、女性差別行為

であり、われわれの政治活動の

流れの中で同盟の中心的指導者

によって、為された女性差別行為

であり、事の隠蔽と女性たちの

分断を執拗かつ巧みに工作し、

発覚後も自己批判を貫徹せず、

同盟から逃げするという態度に至るなど、重大な問題であつた。

女性差別問題の発生は、女性解放の視点から、われわれにこ

うした綱領的立脚点の再編成を

問うものであつた。

女性差別問題は、最初はどり

わけひどい仕方で、長期間に

わたつて、女性差別行為

であり、われわれの政治活動の

流れの中で同盟の中心的指導者

によって、為された女性差別行為

であり、事の隠蔽と女性たちの

分断を執拗かつ巧みに工作し、

発覚後も自己批判を貫徹せず、

同盟から逃げするという態度に至るなど、重大な問題であつた。

女性差別問題の発生は、女性解放の視点から、われわれにこ

うした綱領的立脚点の再編成を

問うものであつた。

女性差別問題は、最初はどり

わけひどい仕方で、長期間に

わたつて、女性差別行為

であり、われわれの政治活動の